

東京2020大会テレビ観戦・オンライン交流事業

目的・ねらい

学校間でオンラインによる交流を図りながら、東京2020大会をテレビで競技観戦することで、学校及び子供たちに対して大会に関わる機会の提供を目的として、実施する。

取組・活動内容

①実施時期

令和3年8月27日、30日、31日、9月1日、2日、3日

②実施規模

都内公立学校約30校

③取組・活動内容

・ビデオ会議ツールを活用し、子供たちからの学校紹介、オリンピック・パラリンピック競技大会や競技に関するクイズ出題など、他の学校とオンラインで交流するプログラムを展開し、子供たちが、学校や校種の垣根を越えて、一体感を味わいながら、大勢で東京2020大会をテレビ観戦して選手を応援した。

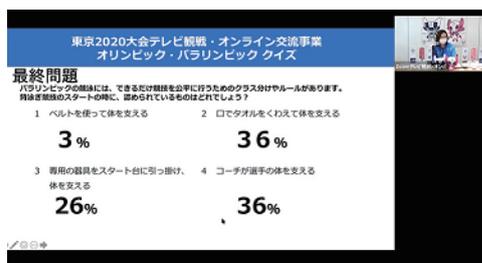
本取組・活動の成果

- 児童・生徒からは「家庭でも応援していたが、学校でのオンライン交流は、みんなで応援することができて盛り上がり違った。」「選手によって泳ぎ方の工夫をしているのを初めて知った。自分でもいろいろなスポーツを知り、やってみたいと思った。」「僕たちの学校は、パラリンピックの応援にみんなで全力で取り組んでいましたが、オンラインで他校の皆さんと一緒に応援できたことで、離れていても心がつながり、一つのチームとして応援している気持ちになりました。」「パラリンピックの選手は、できることを最大限に生かしていることに感動した。自分も自分ができることをもっと生かしていきたい。」といった感想があった。
- 東京2020大会の競技観戦に際し、学校間でオンラインによる交流を図るとともに、東京2020大会をテレビ観戦する機会を通し、学校及び子供たちに対して大会に関わる機会を提供することで、子供たち一人一人の心と体に、貴重な体験となる機会を提供した。

活動の様子



<ビデオ会議ツールを利用したオンライン交流による観戦>



<投票ツールを使用してクイズに回答>